

平成31年 3月15日
東北地方整備局

入札監視委員会の審議概要について (第一部会第4回定例会議)

東北地方整備局入札監視委員会の平成30年度第一部会第4回定例会議が、平成31年2月27日（水）に仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要（別紙）についてお知らせします。

なお、第一部会第4回定例会議では、委員会が抽出した案件9件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局

(第一部会) 仙台市青葉区本町3-3-1

TEL (022) 225-2171 (代表)

主任 監 査 官

入札契約監査官

契約管理官

技術開発調整官

| | | |
|-------|------|----------|
| さとう | ひろあき | (内線2114) |
| すず藤 | こう明 | (内線2220) |
| 鈴木 | ごう三 | (内線2222) |
| なかしん | よしお | (内線3120) |
| 中田 | ひろあき | |
| はたけやま | 浩晃 | |
| 島山 | | |

東北地方整備局 入札監視委員会（第一部会） 審議概要

| | | |
|------------------------|---|----|
| 開催日及び場所 | 平成31年 2月27日（水） 東北地方整備局 大会議室 | |
| 委員 | 部会長 久田 真 【(国)東北大学大学院 工学研究科 教授】 部会長代理 泉田 成美 【(国)東北大学大学院 経済学研究科 教授】 委員 大泉 太由子 【(一社)東北圏地域づくりコンソーシアム 理事】 委員 鈴木 覚 【弁護士】 | |
| 審議対象期間 | 平成30年10月 1日 ～ 平成30年12月31日 | |
| 審議案件 | 総件数 9件 (別紙-1 審議案件一覧のとおり) | |
| 工 事 | 一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象） | 2件 |
| | 一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象以外） | 3件 |
| | 工事希望型競争入札 | 0件 |
| | 指名競争入札 | 0件 |
| | 随意契約 | 1件 |
| | 建設コンサルタント業務等 | 2件 |
| | 役務の提供等及び物品製造等 | 1件 |
| 委員からの意見・質問、それに対する説明・回答 | 別紙-2のとおり | |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | 別紙-3のとおり | |

審議案件一覧

【工事】

| 入札方式 | 工事名 | 工事種別 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) | 備考 |
|----------------------------|--------------------------|--------|----------------|--------|-------------|----------------|-----------------|---------------|------|
| 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事) | 岩木川保安橋上部工事 | 鋼橋上部工事 | 15 | 15 | 平成30年10月18日 | (株)IHIインフラシステム | 907,027 | 90.4 | 青森 |
| 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事) | 石巻南浜国営追悼・祈念施設(仮称)管理棟建築工事 | 建築工事 | 6 | 4 | 平成30年11月9日 | (株)熊谷組 | 640,440 | 91.6 | 東北公園 |

| 入札方式 | 工事名 | 工事種別 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) | 備考 |
|---------------------------------|----------------------|---------|----------------|--------|-------------|--------------|-----------------|---------------|-------|
| 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) | 大曲非常用発電設備工事 | 受変電設備工事 | 2 | 2 | 平成30年10月24日 | (有)タカヤ電工舎 | 18,144 | 98.9 | 湯沢 |
| 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) | 浅瀬石川ダム水質保全施設遠方監視設備工事 | 通信設備工事 | 3 | 3 | 平成30年11月15日 | 張山電気(株) | 14,040 | 95.2 | 岩木川統管 |
| 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) | 玉川ダム利水放流設備修繕工事 | 機械設備工事 | 1 | 1 | 平成30年11月8日 | (株)IHIインフラ建設 | 33,480 | 96.8 | 玉川ダム管 |

| 入札方式 | 工事名 | 工事種別 | | | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) | 備考 |
|--------|--------------|--------|--|--|-------------|---------|-----------------|---------------|----|
| 随意契約方式 | 梨ノ木沢地区法面復旧工事 | 法面処理工事 | | | 平成30年10月17日 | 工藤建設(株) | 149,040 | 99.7 | 岩手 |

【建設コンサルタント業務等】

| 入札方式 | 業務名 | 業種区分 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) | 備考 |
|----------|-------------------------|-----------------|----------------|--------|------------|------------|-----------------|---------------|-----|
| 一般競争入札方式 | 東北地方における下水道広域化等普及展開検討業務 | 土木関係建設コンサルタント業務 | 2 | 2 | 平成30年10月5日 | (株)建設技術研究所 | 5,940 | 99.3 | 建政部 |

| 入札方式 | 業務名 | 業種区分 | 手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) | 備考 |
|-------------|------------------|-----------------|----------------------------------|--------|------------|---------|-----------------|---------------|----|
| 簡易公募型競争入札方式 | H30-31山形管内防災点検業務 | 土木関係建設コンサルタント業務 | 2 | 2 | 平成30年10月1日 | 国際航業(株) | 30,456 | 95.7 | 山形 |

【役務の提供等及び物品の製造等】

| 入札方式 | 業務名 | 業務分類 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) | 備考 |
|----------|-----------------------|--------|----------------|--------|-------------|-----------|-----------------|---------------|-------|
| 一般競争入札方式 | 直流電源装置(多重無線通信設備用)購入据付 | 物品の製造等 | 2 | 2 | 平成30年10月18日 | 河北通信工業(株) | 3,996 | 99.0 | 釜房ダム管 |

別紙－ 2

| | |
|-------|-------|
| 1. 報告 | |
| 意見・質問 | 説明・回答 |
| ・特になし | |

| | |
|--|---|
| 2. 審議 | |
| 意見・質問 | 説明・回答 |
| 1 岩木川保安橋上部工工事 | |
| ・調査基準価格を下回った企業が5社となっているが、思いあたる理由等はあるか。 | ・落札率も90%に近く、大型の橋梁工事であったことから、競争性が働いた結果だと考えている。 |
| 2 石巻南浜国営追悼・祈念施設（仮称）管理棟建築工事 | |
| <p>・ワークライフバランスの推進制度として、企業の施工能力を評価する、との説明があったが、詳細な説明をお願いしたい。</p> <p>・この項目の評価で最終的に落札まで影響するのか。</p> <p>・管理棟のデザインを含めた設計は他の企業が実施し、その成果図に対して技術提案したということか。</p> <p>・構造的には、沿岸部でもあり津波対策への対策はしているのか。</p> | <p>・WTO 対象工事において適用している項目であり、働き方改革に繋がるような取組ということで、厚生労働省、経済産業省において認定制度を設けておりWTO 対象工事のような大規模工事では企業の評価項目としている。</p> <p>・本工事は、段階的選抜方式対象工事であり、段階選抜するにあたっての評価項目となっており、選抜されるかどうかに対して有利に働くことになる。本工事では、参加申請した7社すべてが選抜されている。</p> <p>・設計は、別途、コンサルタント業務として発注している。</p> <p>・応力的な考慮はしていない。</p> |
| 3 大曲非常用発電設備工事 | |
| ・秋田電機建設(株)が調査基準価格を下回り、追加資料を提出しないことで無効となっている。調査基準価格を下回った企業が追加資料を提出しないことについて、推測でかまわないので理由を教えてください。 | <p>・推測となるが、調査基準価格を下回るという場合、その工事の品質確保ができていないのか、体制の確保ができていないのか等、そういったことを確認したうえで契約することとなる。</p> <p>契約後も、施工中に確認をしながら施工しなければならず、様々な資料の作成のための人的資源であったり費用が必要となると思われる。これらの内容と受注するというを比較したうえで、結果的に、申出書を提出したものと思われる。</p> |

| | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 参加可能な施工実績を有している企業が、コリンズの検索結果では126社あるとの結果だが、結果的に2社しか参加申請をしなかった。考えられる理由はあるか | <ul style="list-style-type: none"> 入札説明書等をダウンロードしたが、参加申請しなかった企業に聞き取りをした結果、技術者が他の工事に従事しており、本工事に技術者を配置できないことから参加を見送った、との回答を得ている |
| <p>4 浅瀬石川ダム水質保全施設遠方監視設備工事</p> | |
| <ul style="list-style-type: none"> 先ほどの工事と同様の質問になるが、参加可能な施工実績を有している企業が、コリンズの検索結果では142社あるとの結果だが、結果的に3社しか参加申請をしなかった。考えられる理由はあるか | <ul style="list-style-type: none"> コリンズの検索結果では142社だが、入札説明書等をダウンロードした企業は14社であった。確認したところ、手持ち工事があって、技術者を配置できない、という回答が数社からあった。結果として3社となったものと考えている。 |
| <p>5 玉川ダム利水放流設備修繕工事</p> | |
| <ul style="list-style-type: none"> 最初に油圧シリンダを設置したのは、(株)IHIインフラ建設か。 分解整備した結果、大がかりな修繕が必要になった場合も契約金額に含まれるのか。 分解整備というのは、オーバーホールを実施するものか、それとも、部品交換をするものなのか。 | <ul style="list-style-type: none"> 放流設備の製作及び設置をしたのは、丸誠重工業という会社であったが、現在、この会社は無くなっている。 大規模な修繕となった場合には、別途、工事を発注することとなる。 詳細な原因を確認する、という意味からオーバーホールもしながら、すべてをチェックする、という分解整備である。 |
| <p>6 梨ノ木沢地区法面復旧工事</p> | |
| <ul style="list-style-type: none"> 契約相手方の工藤建設(株)は、当該現場の地形や地質状況を熟知している、とのことだが、この法面工事を施工したのが工藤建設(株)であると理解してよいか。 元々施工した会社が、現場の状況をいちばん良く知っているので、随意契約の相手方として選んだという理解でよいか。 こういった緊急工事は随意契約でやむを得ないと思うが、法面崩壊といった事態は多くの場合、随意契約としているのか。 | <ul style="list-style-type: none"> 法面工事を施工したのも工藤建設(株)である。 そのとおりである。 今回の場合は、道路法面の上部に民地が残っており、そこに影響を及ぼさないように緊急工事を随意契約したものである。今回の状況以外でも随意契約するかは断定できない。 また、多くの場合、被害の拡大を防止するのが、大事な目的となる。あとは公衆災害とか第三者への被害防止が重要となる。多くの場合が今回のように緊急的な随意契約をすることとなる。 |

| | |
|---|--|
| 7 東北地方における下水道広域化等普及展開検討業務 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者に見積りを提出してもらい、その基準で積算している、との説明があったが、(株)建設技術研究所から提出されたものと理解して良いか。 ・業務内容に、事例集の普及展開の検討、との記載があるが、作成までで、普及展開そのものは業務内容に入っていないということで良いか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・入札に参加した2社から提出してもらっている。 ・普及展開は、我々行政が実施しなければならないことであり、本業務では、あくまでも、理解してもらいやすい資料の検討、作成を業務の内容としている。 |
| 8 H30-31 山形管内防災点検業務 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・説明資料に、点検箇所数が記載されているが、防災上の安全確保の観点からの点検だとすると、数量は流動的になる可能性があり、柔軟的に対応すべきではないか。 ・過去の受注企業を見ると、国際航業(株)の受注が多いなかで、日本工営(株)も受注している。今回、日本工営(株)が参加していないことについて何か確認はしているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・あくまで、当初の予定箇所数を計上しているが、設計変更で流動的に対応している。 ・特に確認していない。 |
| 9 直流電源装置（多重無線通信設備用）購入据付 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・23年経過で老朽化するものか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・この製品に関しては、一般的に15年から19年が耐久年数である。 |

3. 委員会による意見の具申又は勧告内容

本日の審議案件について、意見の具申又は勧告事項はない。

ただし、今後の入札契約手続きにおいて意見要望を2点申し上げる。

- ・総合評価等において、新たな制度が導入された場合、事前に、委員に説明していただいた方が理解がし易いと思われる。
- ・工事、業務内容の説明資料について、何処までが業務内容の説明なのか解りにくいところがあったので、解りやすい説明を工夫していただきたい。

今後とも、入札及び契約手続きにおける一層の透明性及び競争性の確保など、入札・契約業務の適正な執行を図っていただきたい。

【当局からのコメント】

本日は、長時間にわたり、熱心なご審議をいただき、誠にありがとうございました。

本日の、報告・議事等を通じて頂戴しました、委員の皆様方からのご意見、ご要望等につきましては、今後の入札・契約事務のさらなる透明性・競争性の改善に向けた、貴重な参考とさせていただきます。

引き続き、今後とも、ご指導のほど、よろしく願いいたします。